



## 2020年3月期 第1四半期決算短信〔日本基準〕（連結）

2019年8月9日

上場会社名 黒田精工株式会社 上場取引所 東  
 コード番号 7726 URL <http://www.kuroda-precision.co.jp/>  
 代表者 (役職名) 取締役社長 (氏名) 黒田 浩史  
 問合せ先責任者 (役職名) 経理部長 (氏名) 荻窪 康裕 TEL 044-555-3800  
 四半期報告書提出予定日 2019年8月9日 配当支払開始予定日 —  
 四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無  
 四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

### 1. 2020年3月期第1四半期の連結業績 (2019年4月1日～2019年6月30日)

(1) 連結経営成績 (累計) (%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する 四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2020年3月期第1四半期	3,607	△12.3	140	△47.6	95	△63.1	62	△66.5
2019年3月期第1四半期	4,111	16.0	267	967.2	259	496.3	185	—

(注) 包括利益 2020年3月期第1四半期 21百万円 (△58.2%) 2019年3月期第1四半期 51百万円 (△69.8%)

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
2020年3月期第1四半期	11.05	—
2019年3月期第1四半期	33.09	—

### (2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
2020年3月期第1四半期	19,490	8,922	44.9	1,557.18
2019年3月期	19,909	9,043	44.6	1,580.46

(参考) 自己資本 2020年3月期第1四半期 8,752百万円 2019年3月期 8,883百万円

### 2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2019年3月期	—	—	—	25.00	25.00
2020年3月期	—	—	—	—	—
2020年3月期 (予想)	—	—	—	15.00	15.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

### 3. 2020年3月期の連結業績予想 (2019年4月1日～2020年3月31日)

(%表示は、通期は対前期、四半期は対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属 する当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
第2四半期 (累計)	8,000	△10.2	170	△77.4	150	△79.1	80	△82.9	14.11
通期	16,900	△4.8	550	△57.0	500	△59.4	300	△65.6	53.29

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動（連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動）：無  
新規 一社（社名）、除外 一社（社名）

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用：無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数（普通株式）

① 期末発行済株式数（自己株式を含む）	2020年3月期1Q	5,628,566株	2019年3月期	5,628,566株
② 期末自己株式数	2020年3月期1Q	7,980株	2019年3月期	7,980株
③ 期中平均株式数（四半期累計）	2020年3月期1Q	5,620,586株	2019年3月期1Q	5,612,070株

※ 四半期決算短信は公認会計士又は監査法人の四半期レビューの対象外です

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

・本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予測の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項については、（添付資料）2ページ「連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

## ○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報 .....	2
(1) 経営成績に関する説明 .....	2
(2) 財政状態に関する説明 .....	2
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明 .....	2
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記 .....	3
(1) 四半期連結貸借対照表 .....	3
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書 .....	5
四半期連結損益計算書	
第1四半期連結累計期間 .....	5
四半期連結包括利益計算書	
第1四半期連結累計期間 .....	6
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項 .....	7
(継続企業の前提に関する注記) .....	7
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記) .....	7
(四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用) .....	7
(セグメント情報等) .....	7

## 1. 当四半期決算に関する定性的情報

## (1) 経営成績に関する説明

当第1四半期連結累計期間におけるわが国経済は、雇用・所得環境の改善が続いているものの、米中問題による影響を受け生産活動が停滞するなど、力強さを欠く状況で推移いたしました。

このような状況下、当社グループにおいても昨年の下期以降の景気減速の影響により一部業種からの発注を調整する動きが継続しており受注高は、3,482百万円（前年同期比2,168百万円、38.4%減）となり、売上高も3,607百万円（前年同期比503百万円、12.3%減）と減収結果となりました。

利益面に関しては、売上原価及び販売管理費の抑制に努めたものの売上高の減少による影響を補うには至らず営業利益は140百万円（前年同期比127百万円、47.6%減）、経常利益は為替差損50百万円の影響もあり95百万円（167百万円、63.1%減）、親会社株主に帰属する四半期純利益は62百万円（前年同期比123百万円、66.5%減）と減収減益結果となりました。

セグメントの業績は以下のとおりです。

## ○駆動システム

当セグメントでは、昨年の下期以降、半導体業界等からの発注調整が継続しており、受注高は1,351百万円（前年同期比1,833百万円、57.6%減）となりました。売上高は受注残解消に努めたものの1,765百万円（前年同期比286百万円、13.9%減）となり、営業利益は178百万円（前年同期比74百万円、29.5%減）と減収減益結果となりました。

## ○金型システム

当セグメントでは、産業用モーター向け金型の受注、売上が減少したこと、大型金型の売上計上時期がずれ込んだことにより、受注高は1,043百万円（前年同期比157百万円、13.1%減）、売上高は819百万円（前年同期比231百万円、22.0%減）となり、営業損失66百万円（前年同期は営業利益8百万円）と赤字計上となりました。

## ○機工・計測システム

当セグメントでは、受注高は要素機器、システム機器部門ともに低迷し1,102百万円（前年同期比187百万円、14.6%減）となりました。一方売上高は、超精密表面形状測定装置「ナノメトロ<sup>®</sup>」が売上に寄与したことに加え、(株)ゲーシングの売上が好調に推移したことにより1,037百万円（前年同期比3百万円、0.3%増）となり、売上原価及び販売管理費の抑制により営業利益は35百万円（前年同期比22百万円、180.9%増）と増収増益結果となりました。

## (2) 財政状態に関する説明

当第1四半期連結会計期間末における総資産額は19,490百万円となり、前連結会計年度末と比較して419百万円減少しました。これは主に有形固定資産等の増加により固定資産が226百万円増加したものの、現金及び預金、受取手形及び売掛金の減少等により流動資産が645百万円減少したことによるものです。

負債合計額は10,567百万円となり、前連結会計年度末と比較して298百万円減少しました。これは主に支払手形及び買掛金、電子記録債務等の減少により流動負債が147百万円減少したことに加え、長期借入金等の減少により固定負債が150百万円減少したことによるものです。

当第1四半期連結会計期間末の純資産は8,922百万円となり、前連結会計年度末と比較して120百万円減少しました。これは主に配当に伴う利益剰余金の減少等により株主資本合計が78百万円減少したことに加え、その他有価証券評価差額金、為替換算調整勘定等の減少によりその他の包括利益累計額が52百万円減少したことによるものです。

## (3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

2020年3月期の第2四半期連結累計期間及び通期業績予想につきましては、当第1四半期連結累計期間の業績が当初予想の範囲内に収まっていることから、前回公表（2019年5月14日）の業績予想を変更していません。

## 2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

## (1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2019年3月31日)	当第1四半期連結会計期間 (2019年6月30日)
<b>資産の部</b>		
流動資産		
現金及び預金	2,648,546	2,293,194
受取手形及び売掛金	3,646,597	3,141,197
電子記録債権	88,680	86,849
商品及び製品	905,330	903,142
仕掛品	1,680,517	1,781,159
原材料及び貯蔵品	875,288	1,017,480
その他	281,704	257,529
貸倒引当金	△8,643	△8,181
流動資産合計	10,118,021	9,472,371
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物(純額)	2,281,522	2,260,920
土地	1,869,755	1,869,755
その他(純額)	2,077,056	2,369,674
有形固定資産合計	6,228,334	6,500,350
無形固定資産		
のれん	915,920	867,757
その他	230,359	212,163
無形固定資産合計	1,146,280	1,079,920
投資その他の資産		
投資有価証券	1,662,158	1,622,759
その他	755,884	816,167
貸倒引当金	△1,451	△1,450
投資その他の資産合計	2,416,591	2,437,476
固定資産合計	9,791,207	10,017,747
資産合計	19,909,228	19,490,119

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2019年3月31日)	当第1四半期連結会計期間 (2019年6月30日)
<b>負債の部</b>		
流動負債		
支払手形及び買掛金	1,292,785	1,181,891
電子記録債務	1,949,813	1,779,836
短期借入金	1,656,903	1,920,561
未払法人税等	344,151	101,480
賞与引当金	362,455	529,869
受注損失引当金	7,471	11,520
その他	1,073,594	1,014,458
流動負債合計	6,687,173	6,539,620
固定負債		
長期借入金	1,676,311	1,512,903
役員退職慰労引当金	14,116	15,204
環境対策引当金	114,037	87,754
退職給付に係る負債	1,490,506	1,515,002
長期末払金	203,300	204,221
その他	680,376	692,721
固定負債合計	4,178,649	4,027,807
負債合計	10,865,823	10,567,427
純資産の部		
株主資本		
資本金	1,883,557	1,883,557
資本剰余金	1,485,902	1,485,902
利益剰余金	3,754,406	3,676,036
自己株式	△9,191	△9,191
株主資本合計	7,114,675	7,036,305
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	632,255	600,825
土地再評価差額金	814,401	814,401
為替換算調整勘定	317,606	293,872
退職給付に係る調整累計額	4,181	6,880
その他の包括利益累計額合計	1,768,444	1,715,979
非支配株主持分	160,285	170,405
純資産合計	9,043,405	8,922,691
負債純資産合計	19,909,228	19,490,119

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書  
 (四半期連結損益計算書)  
 (第1四半期連結累計期間)

(単位:千円)

	前第1四半期連結累計期間 (自 2018年4月1日 至 2018年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自 2019年4月1日 至 2019年6月30日)
売上高	4,111,667	3,607,937
売上原価	2,933,890	2,587,734
売上総利益	1,177,777	1,020,202
販売費及び一般管理費	910,073	879,992
営業利益	267,703	140,210
営業外収益		
持分法による投資利益	935	902
設備賃貸料	7,207	8,021
ロイヤリティ	15,118	11,569
保険解約返戻金	—	15,669
その他	15,581	13,022
営業外収益合計	38,843	49,185
営業外費用		
支払利息	15,391	15,145
売上割引	10,239	7,947
為替差損	—	50,500
その他	21,203	19,916
営業外費用合計	46,834	93,511
経常利益	259,712	95,884
特別損失		
固定資産除却損	217	3
子会社清算損	—	8,097
特別損失合計	217	8,100
税金等調整前四半期純利益	259,494	87,784
法人税、住民税及び事業税	141,161	98,322
法人税等調整額	△68,734	△83,437
法人税等合計	72,426	14,885
四半期純利益	187,068	72,898
非支配株主に帰属する四半期純利益	1,345	10,740
親会社株主に帰属する四半期純利益	185,723	62,158

(四半期連結包括利益計算書)  
(第1四半期連結累計期間)

(単位：千円)

	前第1四半期連結累計期間 (自 2018年4月1日 至 2018年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自 2019年4月1日 至 2019年6月30日)
四半期純利益	187,068	72,898
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△70,872	△31,429
為替換算調整勘定	△62,337	△22,674
退職給付に係る調整額	△2,391	2,699
その他の包括利益合計	△135,602	△51,405
四半期包括利益	51,466	21,493
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	50,307	9,693
非支配株主に係る四半期包括利益	1,159	11,799

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用)

該当事項はありません。

(セグメント情報等)

【セグメント情報】

I 前第1四半期連結累計期間(自2018年4月1日 至2018年6月30日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:千円)

	報告セグメント				調整額 (注) 1	四半期連結 損益計算書 計上額 (注) 2
	駆動 システム	金型 システム	機工・計測 システム	計		
売上高						
外部顧客への売上高	2,048,139	1,045,248	1,018,279	4,111,667	—	4,111,667
セグメント間の内部売上高 又は振替高	3,142	5,524	16,079	24,745	△24,745	—
計	2,051,282	1,050,772	1,034,359	4,136,413	△24,745	4,111,667
セグメント利益	253,587	8,811	12,517	274,916	△7,213	267,703

(注) 1 セグメント利益の調整額△7,213千円は、セグメント間取引消去△1,815千円と報告セグメントに帰属しない一般管理費△5,398千円であります。

2 セグメント利益は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

II 当第1四半期連結累計期間(自2019年4月1日 至2019年6月30日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:千円)

	報告セグメント				調整額 (注) 1	四半期連結 損益計算書 計上額 (注) 2
	駆動 システム	金型 システム	機工・計測 システム	計		
売上高						
外部顧客への売上高	1,762,114	819,563	1,026,258	3,607,937	—	3,607,937
セグメント間の内部売上高 又は振替高	3,128	—	11,700	14,828	△14,828	—
計	1,765,242	819,563	1,037,959	3,622,765	△14,828	3,607,937
セグメント利益又は損失 (△)	178,883	△66,356	35,165	147,691	△7,481	140,210

(注) 1 セグメント利益又は損失の調整額△7,481千円は、セグメント間取引消去△977千円と報告セグメントに帰属しない一般管理費△6,504千円であります。

2 セグメント利益又は損失は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。